

一 般 質 問 発 言 通 告 書

平成22年6月定例会

蒲郡市議会

No.	質 問 者 (質 問 日)	要 旨
1	松 本 昌 成 (6月10日(木))	<p>1 がん対策について</p> <p>(1) 昨年度からの「がん検診無料クーポン事業」の取り組みの成果について</p> <p>(2) 新年度の「がん検診無料クーポン事業」の取り組みについて</p> <p>(3) がん検診事業の受診率向上に向けた取り組みについて</p> <p>(4) 子宮頸がんワクチンの公費助成への取り組みについて</p> <p>(5) 公明党が提出した「子宮頸がん予防法案」について</p> <p>2 児童虐待への対応について</p> <p>(1) 蒲郡市の児童虐待の現状と実態について</p> <p>(2) 支援対策について</p> <p>(3) 住民への周知について</p> <p>3 発達障がい対応のデイジー教科書について</p> <p>(1) 発達障がいの現状と支援について</p> <p>(2) マルチメディア・デイジーの活用について</p> <p>(3) 教員の研修について</p>
2	飛 田 常 年 (6月10日(木))	<p>1 緑の分権改革について</p> <p>(1) 緑の分権改革とは何か。また蒲郡市の関わり方について</p> <p>(2) 地域のエネルギー推進について</p> <p>(3) 農業へ貢献できる新エネルギーの活用について</p> <p>2 蒲郡の農業振興について</p> <p>(1) 鳥獣害駆除対策について</p> <p>(2) 農業活性化対策について</p> <p>3 ごみ減量対策について</p> <p>(1) プラスチック製容器包装の収集の現状と今後の対応について</p> <p>(2) 街路樹等破砕チップの堆肥化活用について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
3	荘田博己 (6月10日(木))	<ol style="list-style-type: none"> 1 市政運営の公開性、透明性について <ol style="list-style-type: none"> (1) 市民の声（ご意見）を市政運営に反映させる手段について (2) 協議会、審議会のあり方と運営について (3) 民主党（連立）政権に対する蒲郡市の要望、陳情活動について 2 新教育長の抱負と方針について <ol style="list-style-type: none"> (1) 先生方の勤務状況と学校部活について (2) 新学習指導要領と「学力」について (3) 青少年健全育成と地域連携について
4	小林優一 (6月10日(木))	<ol style="list-style-type: none"> 1 観光客の誘致に向けた形原温泉郷の更なる活性化利用について 2 形原地域における道路渋滞の緩和について <ol style="list-style-type: none"> (1) 形原温泉の入り口における交差点の渋滞緩和について (2) 大型商業施設が予定されている国道247号の渋滞緩和について 3 蒲郡市における隠れ債務の実態について（退職金を中心として）
5	竹内政住 (6月10日(木))	<ol style="list-style-type: none"> 1 国道23号蒲郡バイパスについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 国道23号蒲郡バイパスの現況について (2) 各インターチェンジのアクセス道路の状況について (3) 坂本トンネル工事と安全対策について (4) 今後の見通しについて 2 環境整備について <ol style="list-style-type: none"> (1) 不法投棄について (2) 騒音対策について
6	鎌田篤司 (6月11日(金))	<ol style="list-style-type: none"> 1 蒲郡市での全国消防操法大会開催について <ol style="list-style-type: none"> (1) 全国消防操法大会開催の概要と意義について (2) 蒲郡市でこの大会を開催する事の効果とメリットについて 2 蒲郡市の商店街の街路灯施策について <ol style="list-style-type: none"> (1) 現状の認識について (2) この事を含めて今後の商店街振興について

No.	質問者 (質問日)	要 旨
7	伴 捷 文 (6月11日(金))	<p>1 名鉄西尾・蒲郡線について</p> <p>(1) 愛知県、西尾市、3町の動きはどうか</p> <p>(2) 道路と同じような社会基盤として考えるのか</p> <p>2 形原西浦線について</p> <p>(1) 用地買収と今後の進展について</p> <p>(2) 形原町西中田交差点への信号設置について</p> <p>3 国道247号、カインズ前の安全対策について</p> <p>(1) カインズ前の交通渋滞と安全整備について</p> <p>(2) 蒲郡ショッピングモールが出来るに当たり、更に危険が増すが、その対策について</p>
8	柴 田 安 彦 (6月11日(金))	<p>1 平和行政について</p> <p>5月にNPT再検討会議が開かれ、国際的な核兵器廃絶への取り組みが進みつつある。蒲郡市としても、世界の平和、核兵器廃絶に貢献するための行動を具体化すべきではないか。</p> <p>(1) 核兵器廃絶への賛同について</p> <p>(2) 平和市長会議への加盟について</p> <p>(3) 非核平和都市宣言と具体的な取り組みについて</p> <p>2 国民健康保険について</p> <p>長引く景気低迷、雇用情勢の悪化などにより、国保税負担、窓口負担に耐えられない加入者の健康が心配されている。市の対応について伺う。</p> <p>(1) 資格証明書、短期保険証の扱いについて</p> <p>(2) 窓口負担の減免について</p> <p>(3) 国保税の減免について</p> <p>(4) 国保財源の確保について</p> <p>3 地域医療の確保と市民病院について</p> <p>高齢化社会がすすみ、市民生活にマッチした地域医療のあり方が求められている。限られた医療資源の連携強化により、いっそう効果的な医療の供給ができるように工夫する必要があるのではないか。</p> <p>(1) 求められる医療と市民病院の果たす役割について</p> <p>(2) 医師会との協力について</p> <p>(3) 住民をまきこんだ協力体制について</p> <p>(4) 魅力ある市民病院と医師確保について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
9	新 実 祥 悟 (6月11日(金))	<p>1 国道247号中央バイパス鹿島町地内の渋滞緩和について</p> <p>(1) 国道247号中央バイパスの進捗状況について</p> <p>ア 進捗状況について</p> <p>イ 完成目標時期と達成見込みについて</p> <p>(2) 鹿島町地内の渋滞緩和について</p> <p>ア 地元要望について</p> <p>イ 大型商業施設の出店と交通量予測について</p> <p>ウ 信号設置と4車線化について</p> <p>2 乗って残そう名鉄西尾・蒲郡線について</p> <p>(1) 利用促進策について</p> <p>ア 利用促進策の内容について</p> <p>イ 鉄道ファンへの働きかけについて</p> <p>(2) 直近の幹事会、協議会について</p> <p>(3) 具体的な支援策について</p> <p>(4) 総合公共交通体系について</p> <p>3 ラグーナ蒲郡の現状と今後について</p> <p>(1) 前期の決算状況について</p> <p>(2) 来期の見込みについて</p> <p>(3) 蒲郡市の取り組みについて</p> <p>ア 利用促進策について</p> <p>イ 金銭的支援について</p> <p>ウ 政策的支援について</p>
10	伊 藤 勝 美 (6月11日(金))	<p>1 消防防災GISの利活用について</p> <p>(1) 防災業務の現状について</p> <p>(2) 今後の取り組みについて</p> <p>2 在住外国人に対する緊急時のコミュニケーション支援について</p> <p>3 学校教育における防災・減災に関わる教育の充実について</p> <p>4 学校のトイレ環境について</p> <p>(1) トイレ環境が子どもの成長に与える影響について</p> <p>(2) 整備状況と今後の計画について</p> <p>5 障がい者の情報バリアフリーについて</p> <p>(1) 音声コードの現状と今後の取り組みについて</p> <p>(2) 本市Web上のバリアフリーメニューの充実について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
11	大竹利信 (6月14日(月))	<p>1 地産地消の推進と直売所の取り組みについて</p> <p>(1) 地産地消推進事業について</p> <p>ア 農産物の現状と今後の取り組みについて</p> <p>イ 水産物の現状と今後の取り組みについて</p> <p>(2) 直売所の現状と今後の計画について</p> <p>ア 競艇場の施設改善後の跡地利用について</p> <p>イ 道の駅について</p> <p>ウ 観光客の誘客効果について</p> <p>2 防災対策について</p> <p>(1) 災害時における市の事業継続計画（BCP）について</p> <p>ア 事業継続計画（BCP）の内容と策定の意義について</p> <p>イ 地域防災計画との整合性について</p> <p>ウ 事業継続計画（BCP）の策定状況について</p> <p>エ 事業継続計画（BCP）の今後の取り組みについて</p> <p>(2) 気象警報等が市町村単位で発表されることへの対応について</p>
12	野崎正美 (6月14日(月))	<p>1 東港埋立地暫定利用について</p> <p>(1) 現在までの整備状況及び今後の整備予定について</p> <p>(2) 供用開始後の維持管理及び利用の方法について</p> <p>(3) 暫定利用期間の活用に当たっての東港暫定利用委員会といった組織の設立は</p> <p>2 産業活性化支援策について</p> <p>(1) 現在行われている支援策について</p> <p>(2) 今後の支援策について</p> <p>(3) 住宅改装等の助成制度実施について</p>
13	大場康議 (6月14日(月))	<p>1 学校教育について</p> <p>(1) 新教育長の基本方針について</p> <p>(2) 特色ある学校づくり事業について</p> <p>(3) 全国学力学習状況調査について</p> <p>(4) 学校給食費の滞納問題について</p> <p>(5) 学校環境について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>2 蒲郡市の地球温暖化防止対策について</p> <p>(1) 現状の取り組み</p> <p>(2) 評価</p> <p>(3) 地球温暖化防止に対する具体的施策</p>
14	日恵野 佳代 (6月14日(月))	<p>1 耳が不自由、耳が遠くなった市民が安心して暮らせる蒲郡を生まれつき聞こえない人、人生の途中で聞こえなくなった人、年をとって耳が遠くなり補聴器などを使っている人がたくさんいます。手話、補聴器、筆談など人によって対応が違います。いずれにせよ市役所や病院、金融機関の窓口で声をかけられてもわからない、など苦労しています。公共施設を始め、さまざまな場所で、コミュニケーションの支援が必要です。特に災害時は命に関わることもあります。情報と意思疎通の支援について伺います。</p> <p>(1) 耳マークの活用</p> <p>(2) 要約筆記、手話通訳者の派遣、確保、育成</p> <p>(3) 磁気ループなどの設置、活用、周知、支援</p> <p>磁気ループは、マイクからの音を補聴器できれいに聞き取れるようにする装置です。会議や講演、映画、などの音が雑音なく聞こえます。新しい機種も開発されています。公共施設への設置や周知、議会の傍聴での活用、携帯型の貸し出し、個人が購入する際の補助などについて</p> <p>(4) 災害など緊急時の支援</p> <p>2 ヒブ、肺炎球菌、子宮頸がんのワクチン接種の助成を</p> <p>子どもの細菌性髄膜炎は原因の6割強をヒブ、3割を肺炎球菌が占めます。死亡や重い後遺症が残ることもあります。</p> <p>また肺炎は日本人の死亡原因の4番目で、毎年10万人以上が亡くなっています。この大半は65歳以上です。</p> <p>子宮頸がんは20代、30代の女性に増えています。</p> <p>これらはワクチン接種によって予防率が高くなります。</p> <p>(1) 病気とワクチン接種の有効性について</p> <p>(2) 市内での発症、ワクチン接種の実施状況、周知</p> <p>(3) 定期接種化に国への働きかけと市の助成</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>3 三河湾の環境と沿岸漁業の振興、設楽ダムについて</p> <p>(1) 三河湾の環境の変化</p> <p>(2) 沿岸漁業の漁獲量の減少の原因と対策</p> <p>(3) アサリの稚貝が大発生する三河湾の六条潟は、アサリ生産日本一を支え、愛知県の漁業の生命線とも言われています。六条潟が蒲郡の漁業に与える影響とその保全について伺います。</p> <p>また国会で日本共産党議員が「設楽ダムの建設が、六条潟や三河湾の環境に影響を及ぼす恐れがあり、国交省に中止を求めるべき」と質問し、環境相は「もう一度検討する」と答弁しました。蒲郡市としても、三河湾の環境を守る立場から設楽ダムの建設中止を求めるべきではないでしょうか。</p>
15	大 向 正 義 (6月14日(月))	<p>1 蒲郡市葬祭場の設置に関する環境指導要綱について</p> <p>(1) 蒲郡市の環境指導要綱について</p> <p>ア 環境指導要綱の概要について</p> <p>(2) 豊岡町におけるセレモニーホール（葬祭場）の出店説明会について</p> <p>ア 出店説明会のチラシについて</p> <p>イ この説明会についての市の対応について</p> <p>(3) 実施された説明会の内容について</p> <p>ア 説明会の内容について</p> <p>イ 出席住民の意見について</p> <p>ウ 業者の考えについて</p> <p>エ 市の考えについて</p> <p>(4) 蒲郡市の今後の指導について</p> <p>ア 今回の市の対応と指導について</p> <p>イ 市の考えと今後の市の指導について</p> <p>2 蒲郡市医師会の委託費不正受給について</p> <p>(1) 第12回「弁論準備手続き」について</p> <p>(2) 第13回「弁論準備手続き」について</p> <p>(3) 裁判の今後について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>(4) 平成19年度・20年度・21年度の精算と仮払いについて</p> <p>ア 平成19年度・20年度・21年度の精算について</p> <p>イ 平成21年度人間ドックの仮払いについて</p> <p>ウ 平成21年度人間ドックの実績と赤字の見込みについて</p> <p>(5) 人間ドック事業の平成22年度・23年度・24年度の赤字について</p> <p>ア 各年度の赤字と理由について</p> <p>イ 赤字の改善策について</p> <p>(6) 人間ドック事業の今後について</p> <p>ア 平成20年度事務事業評価について</p> <p>イ 人間ドック事業と休日急病診療所事業との関連について</p> <p>ウ 市の事業としての人間ドックの廃止と民営化について</p> <p>(7) 人間ドック事業、休日急病事業見直しにおける医師会の委員会について</p> <p>3 蒲郡市民病院について</p> <p>(1) 市民病院の現状と今年度の見通しについて</p> <p>ア 医師の確保について</p> <p>イ 看護師の確保について</p> <p>ウ 開放型病床40床の稼動について</p> <p>エ 4階の病床60床の休床の回復について</p> <p>(2) 収入増加・確保対策としての市職員健康診断の実施について</p> <p>ア 市の現状について</p> <p>イ 他市の状況について</p> <p>ウ 未だ実施していない市の理由について</p> <p>(3) 市民病院での人間ドック、脳ドック（検診センター）の設置について</p> <p>ア 改革プランにおける予防・保健・検診事業の実施について</p> <p>イ 他市の状況について</p> <p>ウ 人間ドック設置による市の経費削減（約1億5千万円）について</p> <p>エ 外国からの検診者の誘致について</p>